私たちが運営する「TSURUMIこどもホスピス（TCH）」は、昨年春、鶴見緑地にオープンした日本初のコミュニティ型の子どもホスピスです。命を脅かされた子どもの学び、遊び、ふれあい、やってみたいと思うことを叶え、その子の成長を支えること。たとえ、どんな病気になっても、同世代のこどもたちと同じ経験を生きる時間を大切にしたい―。TCHはそんな病気のこどもと家族にとっての「LIVE　DEEP（深く生きる）」を支える、もう一つのお家です。

安心で安全が保障された環境の中で、難病児たちとその家族が心から寛げるよう、医療・教育・保育の専門家を中心とした有給スタッフやボランティアによって運営しています。子どもたちが、そして、きょうだいや親に安らぎの時間を提供できるよう、皆さまからいただいたご寄付を使わせていただきたいと思います。

日本初のコミュニティ型の子どもホスピスを運営するためには、様々なご支援が必要です。第７回大阪マラソンでは、「ともに、走ろう。ともに、応援しよう。チャリティランナーが支える“子どもホスピス”」をテーマに、私たちも頑張ります。チャリティランナーの皆さんを通じて、私たちをご支援くださいますよう、どうぞよろしくお願いいたします。